

# 平成22年度

2010年4月1日  
|  
2011年3月31日

## 世の中の動き

- 〈県内〉・「美ら島沖縄総体2010」開幕 (7月)
- ・興南高校、甲子園春夏連覇を果たす (8月)
- ・「組踊」が世界文化遺産に登録される (11月)
- 〈県外〉・宮崎県で口蹄疫の被害広がる (4月)
- ・尖閣列島で中国漁船が巡視船に衝突 (9月)
- ・東日本大震災発生、東電福島第1原発事故発生 (H23, 3月)



市制施行5周年記念式典挙行 (2010年7月)



市地域交流センターが使用開始 (2010年9月)



# 市制施行5周年記念式典 「うるま市民音頭」が披露される

うるま市誕生5周年を記念し、7月1日、うるま市民芸術劇場において「うるま市制施行5周年記念式典」が開催されました。式典では、本市の発展に貢献された74人と3団体が「市政功労者」として表彰されました。また、6月15日に制定された「うるま市民音頭」が初めて披露されました。

「うるま市民音頭」の歌詞は、応募のあった26件の中から、愛知県在住の石井昭吉氏の作品に決定し、うるま市市民音頭検討委員会にて補作。作曲、編曲及び振付を同検討委員会の神谷幸一氏、赤嶺康氏、兼島順子氏がそれぞれ手がけ、完成しました。



うるま市民音頭 (2010年6月)



美ら海沖縄高校総体2010開催。相撲の団体競技で中部農林高校が準優勝を飾る (2010年7月～8月)



サウジアラビアからタンカーが入港 (2011年2月)

日本とサウジアラビアの共同プロジェクトで基本合意された原油石油備蓄事業が開始され、サウジアラビアの国営企業である「サウジアラムコ社」が、沖縄石油基地株式会社の原油タンクを借り受けることになりました。平成23年2月23日、約30万キロリットルの原油を積載したタンカーが沖縄石油基地株式会社のシーバースに入港しました。



マンゴーの拠点産地に認定 (2010年7月)



第1回かっちゃん南風原まつり (2011年2月)



2010 ミスうるま

## ■その他の主な出来事

### 2010年

- 7月 与勝地下ダム供用開始式
- 8月 中城湾港が全国43重点湾港に選定
- 9月 うるま市議会議員選挙
- 10月 国勢調査実施

### 2011年

- 1月 県道33号線 (大田～塩屋) 開通
- 2月 洋ランとさやいんげんの拠点産地に認定
- 2月 サウジアラムコ社の沖縄における石油基地事業開始記念式典
- 2月 うるま市立南原小学校校舎改築落成記念式典
- 3月 東日本大震災で被災した岩手県久慈市に消防職員5名、車両1台を派遣
- 3月 災害備蓄用毛布1千枚と災害備蓄用タオル1千枚を被災地に提供

人口: 118,953人 世帯数: 44,793件 (平成22年12月現在)